

最大の難関！明石海峡、鳴門海峡、小鳴門を制覇しての淡路島一周クルーズ！！



日本でも最大の難所の海峡、鳴門海峡、小鳴門、明石海峡に挑みながら淡路島を一周するクルージングです。新鮮な魚介類、あわじ牛、玉ねぎの名産地でもあり、美味しい料理を堪能しながらクルージングします。

阪神大震災の災害の実態を学んだり淡路島の歴史を探ります。
鳴門海峡ではクルーズ船でうず潮体験も予定しています。

水路の狭い小鳴門通過などヨットマンにとって大変魅力的なルートになっています。ぜひご参加下さい。

日程 令和4年2月10日（木）～2月13日（日） 4日間
祝日、土日を利用したクルージングです

集合 神戸フィッシャリーナ（こうべたるみ海の駅）
<https://www.umi-eki.jp/uminoeki/koubetarumi.html>

アクセス 新幹線、新神戸駅から地下鉄で三宮まで、JRに乗り換え垂水駅で下車
徒歩数分、アウトレットモールの中にあるマリーナ

前泊は神戸市内の方が安くて選択種があります。各自でおとり下さい
三宮、神戸駅からそれほど遠くはありませんので当日朝の移動も可能です

集合 当日午前9時 神戸フィッシャリーナ
出港10時
使用艇 木造船MAMACOCHA号またはボイジャー

1日目 神戸フィッシャリーナ～明石海峡越え～湊漁港（もしくは海の駅）



途中、富島漁港に入港して阪神大震災の断層が保存されている野島断層保存館を見学に行きます
阪神大震災の実物の断層が展示され、震災の大きな衝撃を生で体験できる資料館です

<https://www.nojima-danso.co.jp>

その後昼ごはんを食べて湊漁港に向けて再出航します

旅館花円を素泊まりで確保しています

<http://www.minsyuku-hanamaru.com/guide/index.html>

当日の状況次第で各自個室、もしくは和室大部屋2部屋を確保

夜は近くの海鮮料理

<http://www.satomi-awajishima.com>

もしご予算が許すなら淡路名産の三年ふぐを体験してみましよう

<https://tabelog.com/hyogo/A2806/A280603/28031379/>

2日目

湊漁港～小鳴門海峡越え～南あわじ福良港入港



この日は最大の難所の鳴門海峡に挑みます。まずは小なると海峡に挑みます。

尾道水道よりも狭い海峡、速い潮流、数力所の橋、たくさんの魚網エリアや浅瀬を避けながらの航海はなかなか貴重な体験になります

小なるとを越えたら鳴門大橋を横切り、福良港に入港します

小なるとは多少追い潮でアプローチして、潮止まり時間に鳴門海峡を横切りますのでご安心ください

入港後は鳴門うずしお体験クルーズに行きます

<https://www.uzu-shio.com>

この日は大潮ではないのですがダイナミックな鳴門の潮流を体験できます

宿泊は建物は古いですが港近くの素朴な旅館を素泊まりで予約

<https://nagaoya.com>

この日は連休でホテル確保が難しかったのでご了承ください

夜食は近くで探します

<http://katsugoryourioki.com/menu/#tab2>

朝ご飯付きで予約しているので朝ご飯食べて出発します

3日目

南あわじ福良港～洲本港



宿泊はビジネスホテルシングルを人数分予約します（素泊まり食事なし）

ハーバーホテル海月

https://www.kaigetsu.jp/select/harbor_hotel_kaigetsu/

温泉は隣の温泉旅館の温泉に行きます（15時から）

<https://www.kaigetsu.jp/bath/>

観光は洲本城、歴史資料館、レトロ通りなど散策

淡路島の街並み、歴史を学びます

夜は赤レンガ倉庫を改装したおしゃれなビアホールで食事

<http://www.miketsu.jp>

あわじ牛や海鮮料理など

そろそろカレーやトンカツなども恋しくなったら食べれます。

4日目

洲本港～神戸フィッシャリーナ

明石海峡の航路、大型船の隊列をぬいながら横切ります

到着後は温泉で冷えた体を温めてビールで打ち上げしましょう

<http://www.sentou.co.jp>

費用 3泊4日間 98000円（税別）

宿泊費、食事代、移動交通費、買い出しなどは実費になります

今回は全てコテージ、民宿、ホテルに泊まります

クルージング中の宿はこちらで手配します

寒い時期ですが1日の移動距離は少なめにしていますので耐えられると思いますが十分な防寒対策
をお願いします。特に雨が降って濡れたら寒いので雨具は必ずご持参下さい